



働きたい・自分に出来る仕事を見つけたい！

# いちサポ通信

いちのせき若者サポートステーション(運営:NPO法人レスパイトハウス・ハンズ)  
〒021-0881 岩手県一関市大町4-29なのはなプラザ4階

サポステ 厚生労働省 地域若者サポートステーション事業  
令和2年4月1日  
いちさぽ通信第80号 就職についてのご相談をお待ちしております！



0191-48-4467

受付時間 10時~17時

昨年度の  
実績

- 登録者.....114名(うち2019年度新規63名)
- 就職等決定者.....62名(2019年4月より)
- 今月の就職決定者・2名(3月1日~3月31日)

HP

支援プログラム等の詳しい情報はホームページまたは事務所の掲示板をご覧ください。右のQRコードからアクセスできます。お問い合わせはお電話(0191-48-4467)にてお気軽にお待ちしております。



## 若者セミナー

報告

- ◆日時:全3回(1/31 2/14 2/28) ◆参加者:16名
- ◆内容:家族とは 自立とは 働くとは などについて考える



若者の就職に向け、毎回テーマを決めて開催している「若者セミナー」。そらのみた会の阿部直樹先生を講師に迎え、3回シリーズで2サイクル、年に6回開催しています。今回は「働くって何だろう」をテーマに、働くことにはどんな意味や理由があるのかを考える場となりました。

講師の阿部さんが「どうして働きたいの？」という素朴な疑問を参加者に投げかけると、「生活のため」「ほしいものがあるから」「趣味のために」「家の生活費のため」「引っ越しのため」などそれぞれの理由が出されます。

続いて「仕事の何が大変だと思う？」との問いかけには「人間関係」「職場の人たちと打ち解けるのに時間がかかる」「コミュニケーションの仕方がわからない」「人が苦手」「忍耐力や精神的な体力がない」という声が上がりました。

阿部さんはマズローの欲求階層説を引用しながら、「今の日本の若者にとっては、働くということは、他社から価値ある存在と認められたいという欲求に当てはまる」と解説。

参加したOさんは「仕事をしたいという欲求のためには、親和欲求を満たすことが大切。まずは他者と関わりたいという気持ちをもって生活していきたいと思います。」と決意を発表。またBさんは「人づきあいが苦手なので、まずはそこを直して就職活動に向き合っていきたいと思いました」と振り返っていました。

## コミュニケーションセミナー

報告

- ◆日時:2/20 ◆参加者:5名 ◆講師:熱海アイ子先生
- ◆テーマ:しっかりと自分と向き合おう

働くために必要な「コミュニケーション」に視点を当てたセミナーを開催。熱海アイ子先生を講師にコミュニケーションに必要なポイントを学びました。

熱海さんは「自分を大切にすることだろう」という問いを投げかけ、「自分を押し殺して相手に合わせてばかりいること」と「自分の意見だけを押し通すこと」のバランスについて、ふだんどちら多いかを振り返る時間を持ちました。

セミナーの後半では「就職に向けてどんなふうに行動していきたいか」という内容について具体的に考える時間を共有。

コミュニケーションセミナーに参加したAさんは「今までコミュニケーションは会話だけだと思っていたので、コミュニケーションは会話じゃない、という先生の言葉を聞いて気持ちが軽くなりました」と語ります。Aさんは会話が苦手だという意識を持っていましたが、絵をかいたり、文字を書いたりして自分を表現することが得意だったので、様々なコミュニケーション方法があるということに気が付いた様子。

Bさんは「今までは自分で考えたことを言葉に出して喋るのが苦手だったが、このセミナーに参加して、自分で考えたことを言葉に出して喋れるようになった」と振り返りました。



## ビジネスマナーセミナー

報告

- ◆日時:2/26 ◆参加者:5名 ◆テーマ「ビジネスマナーとは」
- ◆講師:今野良子先生(キャリアコンサルタント)

キャリアコンサルタントの今野さんを講師に開催したビジネスマナーセミナーでは、社会人として必要な基本的な能力や身だしなみなどについて再確認。

人間の第一印象は外見が重要という「メラビアン法則」を引用しながら、ビジネスマナーには笑顔や清潔感、身だしなみなどの外見が重要であることを解説。

クッション言葉やポジティブ表現、依頼形の表現などを説明しながら、社会人として必要な言葉の与える印象をわかりやすく学ぶ場となりました。

参加したFさんは「改めて敬語を学んでみると、あまり知らなかったということに気が付きました。これからも意識して使っていきたいと思います」と振り返りました。



## JOB体験(一関図書館)

報告

- ◆日時:3/3-6 ◆参加者:3名 ◆場所:一関図書館
- ◆図書館の本の配架・カウンター業務など日常業務等の体験



一関図書館での日常業務などを体験しながら、就労に向けての意識を高める場とする「JOB体験(一関図書館)」を実施。

配架作業やカウンター業務など、図書館での仕事を体験し、社会人に必要な力や自分の能力などについて、見つめる機会となっています。

参加したAさんは「事務的な仕事だと思っていたが、館内を歩いて配架したり、立ち仕事が多く、新鮮な発見もあった。緊張もしたが、とても貴重な経験になった」と振り返っていました。

企業の方へ

昨年度はいちサポの事業へのご協力を頂きました。受け入れ事業所の登録数は101社、協力企業の累計数は278社となりました。ありがとうございました。

お知らせ

いちサポでは、15歳から49歳までの若者の就職を応援するため、様々な支援プログラムの開催や相談を行っています。お気軽にお問い合わせください。

予定

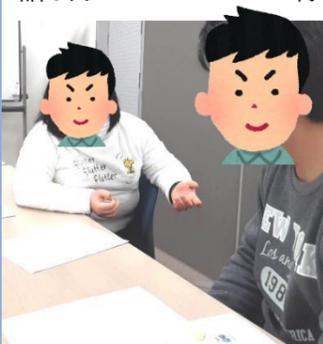
## 4月の支援プログラム

- 01日 おうしゅうルーム
- 08日 PCセミナー(エクセル)
- 08日 千厩巡回相談
- 09日 フリー吹き矢
- 15日 PCセミナー(パワポ)
- 15日 おうしゅうルーム
- 16日 アロマセミナー
- 17日 就労専門家相談
- 18日 定着ステップアップ相談日
- 22日 職業理解セミナー
- 23日 1DAYセミナー
- 28日 こころの相談

報告

## おうしゅうルーム

今月はアサーショントレーニング「3つの話し方」を実施。メンバーがペアになり、3つの話し方のロールプレイを行いました。



同じ内容でも、表現や気持ちの違いで相手の受け取り方が変わります。自分だけではなく、相手も大切に思うことで、より意思疎通ができることを学びました。

報告

## おおふなとルーム



令和元年度おおふなとルームを利用された方のうち、就職に繋がった職種はスーパーや福祉、製造、清掃と多岐にわたります。

体験先では美容室もあり「やりたいこと」に向けた企業様のご協力も頂きました。新年度も個々に合わせたステップアップを応援します。

## 事務所移転のお知らせ

おおふなとルームは4月より事務所が移転します。お問い合わせは下記連絡先までお願いします。

住所	〒022-0003 岩手県大船渡市盛町字館下 4-3-5号室
電話	080-8219-4001
担当	今野(キャリアコンサルタント)

## 卒業生の声

報告

いちサポに登録後、就職決定をした方々のコメントをご紹介します。



Aさん

5か月間いちサポを利用しました。体験ワークを通じて、仕事の大変さや楽しさを感じることができました。製造業セミナーへの参加がきっかけで、就職することができました。初めての就職活動でいろいろな不安があると思いますが、いちサポのスタッフの方々からサポートをしていただきながら、就職活動に向き合っていくことが大切だと思います。



Bさん

6か月間いちサポを利用しました。履歴書を書く機会があまりなかったので、志望動機のところつまづきそうになりましたが、スタッフの方に丁寧にアドバイスをいただけたのでとてもよかったです。自分のペースであきらめずに進んでいけば希望は叶うと思います。自分を信じて頑張ってください。

お知らせ

いちサポの駐車場は「なのはなプラザ無料駐車場」または「一関図書館駐車場」をご利用ください。どちらも満車で「一関市営駐車場」を利用する場合は3時間まで無料駐車券を発行いたしますのでお持ち下さい。

